

# 平成29年度 第1回 安城市文化財保護委員会

日 時 平成29年5月27日（土）  
午後1時30分から3時頃まで  
場 所 安城市歴史博物館 講座室

市民憲章唱和

辞令交付

新任委員自己紹介

異動職員紹介

1 教育長あいさつ

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 平成28年度文化財保護関係事業結果について

(2) 平成29年度文化財保護関係事業計画について

(3) 今年度の安城市内所在の指定文化財の管理調査について

(4) 姫小川古墳崩落防止対策検討会議の設置について

(5) その他

4 報告事項

(1) 東海道のマツ並木について

(2) 西蓮寺のイチョウについて

(3) 塚越古墳の範囲確認調査について

(4) 東端城址の確認調査について

(5) 本證寺フェスティバル（小和田氏講演会）について

# 安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた  
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、  
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- \* たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましよう。
- \* きまりを守り、良い習慣を育てましよう。
- \* 自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましよう。
- \* 教養を高め、若い力を育てましよう。
- \* 健康で、明るく楽しい家庭をつくりましよう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

# 安城市文化財保護委員名簿

H29. 5. 1

	氏名	肩書	就任年月	備考
1	委員長 あまの のぶやす 天野 暢保	安城市歴史博物館元館長	S40. 10. 1	再任 考古
2	おやま しょうぶん 小山 正文	本證寺前住職 (同朋大学非常勤講師)	S47. 5. 10	再任 仏教美術
3	かわさき みどり 川崎 みどり	日本考古学協会会員	H8. 5. 1	再任 考古
4	副委員長 いわた としや 岩田 敏也	東海工業専門学校非常勤講師	H22. 5. 1	再任 建築史
5	あまの あつし 天野 淳	愛知県立鶴城丘高等学校教頭	H22. 5. 1	再任 植物
6	ののもと きんや 野本 欽也	岡崎むかし館主任専門員	H26. 5. 1	再任 民俗
7	たかす じゅん 鷹巣 純	愛知教育大学教授	H26. 5. 1	再任 美術
8	あんど うわたる 安藤 弥	同朋大学教授	H26. 5. 1	再任 仏教史
9	いづか えりと 飯塚 恵理人	椋山女学園大学教授	H28. 5. 1	新任 芸能史
10	いわさき まさき 岩崎 正樹	安城市歴史博物館長	H29. 5. 1	新任 博物館長

## 2 協議事項

### (1) 平成28年度文化財保護関係事業結果について

#### ① 文化財保護事業

##### (ア) 国指定文化財の新規指定

名称	種別	員数	所有者
人面文壺形土器 附 線刻土器片 (亀塚遺跡出土)	国指定重要文化財(考古資料) 平成28年8月17日指定	1箇 20点	安城市
桜皮巻き小形壺形土器 (亀塚遺跡出土)	愛知県指定文化財(考古資料) 平成29年2月10日名称変更	1口	安城市

※国指定7件、県指定12件、市指定204件 計223件

名称	種別	場所	年代	所有者
愛知県立安城農林高等学校 校正門門柱(旧愛知県立 農林学校正門)	国登録文化財 建造物	池浦町 茶筌木1	明治36年頃 (1903)	愛知県

※3月10日答申。正式登録は未定。これに加え国登録文化財件数は15件。

##### (イ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡の清掃謝礼

###### ○管理等謝礼

国指定文化財	6,000円	4件	二子古墳、姫小川古墳2、本證寺境内
県指定文化財	5,500円	6件	本證寺本堂等
市指定(建造物、史跡)	5,000円	51件	
市指定(天然記念物)	4,500円	8件	
市指定(その他)	4,000円	65件	
		計134件(70団体等)	608千円

○清掃謝礼 5,000円 16件(14団体等) 80千円

##### (ウ) 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務 1,350千円  
(桜井神社のクロマツ)

##### (エ) 歴史博物館協議会・文化財保護委員会合同研修会

10月14日(金) 犬山市文化資料館及び犬山城周辺(犬山市)  
青塚古墳歴史公演(犬山市)

##### (オ) 本證寺内堀環境調査事業 324千円

本事業は、平成21年度に本證寺内堀にかつて咲いていたハスを再生す

るために、市民に呼びかけて始まった。22年度には、「本證寺ハスの会」として自主グループが設立された。本グループとともに、引き続き愛知学泉大学 矢部隆教授に委託して外来生物の駆除と生育環境整備を行った。28年度は、内堀南側、北側両側ともよく開花した。

(カ) 文化財防火訓練

1月28日(土) 東端八劔神社(東端町)

(キ) 文化財管理調査

日程 1班: 8月 4日(木) 午後12時30～  
2班: 8月 5日(金) 午前9時30分～  
3班: 8月24日(水) 午前10時～  
4班: 7月27日(水) 午後1時30分～

調査先と調査文化財 \*約10年間、調査がなされていないものを優先

- 1班 大岡白山神社(大岡町): 大岡白山神社本殿  
念空寺(東端町): 絹本著色 方便法身尊像  
神谷厚子(和泉町): 神谷家住宅 母屋
- 2班 蓮泉寺(小川町): 絹本著色 方便法身尊像  
紙本墨書 六字名号、紙本墨書 九字名号  
史跡桜井町の棒の手伝承地(桜井町)  
福釜町内会(福釜町): 相撲土俵四本柱
- 3班 西方寺(里町): 絹本著色 覚如上人像、紙本墨書 六字名号  
妙教寺(宇頭茶屋町): 木造 釈迦如来・多宝如来坐像 附厨子  
神光寺(上条町): 神光寺薬師如来再興縁起、木造 薬師如来立像、木造 十二神将立像
- 4班 齋藤隆郎(榎前町): 榎前のクロガネモチ  
深津和代(東端町): 紙本著色 日本地図 六曲屏風、史跡 東端城址松韻寺(寺領町): 絹本著色 方便法身尊像はじめ4件  
桜井神社(桜井町): 桜井神社のクロマツ

(ク) 史跡説明看板リニューアル

寺領廃寺、柴田助太夫墓碑、専超寺のケヤキ、亀塚遺跡、岩根城址、東端貝塚を更新。

(ケ) 本證寺境内整備事業

野寺町野寺36(1,038㎡)買収及び物件補償 146,887千円

② 文化財保存事業

(ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会 80千円

三河万歳保存会 140千円

桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体) 140千円

(イ) 文化財保存事業補助

光明本尊像（西蓮寺）	2, 241千円
阿弥陀三尊像（西蓮寺）	818千円
神谷家住宅母屋	99千円
信照寺のシイ	70千円

### ③ 文化財調査事業

#### (ア) 歴史的建造物悉皆調査

平成28年度の歴史的建造物悉皆調査は、岩田敏也氏（安城市文化財保護委員会副委員長）に委託して、市内の神社建造物の調査を行った。今年度は昨年度の予備調査に基づき、16件の調査を実施した。調査した神社及び日程については以下の通りである。

- 8月3日 木戸町春日社
- 8月6日 小川町神明社・天神社合殿
- 8月10日 安城町若一王子社
- 8月11日 里町不乗森神社
- 8月17日 柿碓町和志取神社
- 8月18日 藤井町熊野神社
- 8月20日 赤松町若松社
- 8月24日 上条町白山媛神社・水神社
- 8月27日 東端町八剣神社
- 8月30日 尾崎町熊野神社
- 9月1日 村高町天神社
- 9月7日 大岡町白山神社
- 9月10日 高棚町神明神社・和泉町八剣神社
- 9月11日 高木町日長神社

#### (イ) 歴史的建造物緊急調査 取り壊される建造物等の記録保存

平成28度の取り壊し等に伴う歴史的建造物緊急調査は、名古屋市立大学に委託して以下の物件の調査を実施した。

- 9月4日 花ノ木町竹之内家住宅「屋号 竹ノ内籠店」
- 11月12日 花ノ木町条家住宅「屋号 まるけいクリーニング店」
- 11月19日 末広町杉浦家住宅「屋号 テーラー杉浦」
- 11月22日 桜井町山本家住宅

なお、安城市教育委員会として以下の緊急調査を行った。

- 1月17・18日 花ノ木町平岩家住宅「屋号 きんせい酒店」

### ④ 文化財啓発事業

#### (ア) 主催事業

##### A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとはには、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親んでもらうために平成18年度から実施している。28年度は11月19日（土）・20日（日）を中心に開催し、火縄銃の演武など多様な事業を実施した。参加者は14,078人であった。（※27年度：11,022人）

月 日	主 な 事 業	人数
11月18日～11月27日	歴史のひろば展 歴史団体活動発表展 「知りたい！人面文土器」展	1,311
11月18日～11月27日	ギャラリーコレクション展 「いのちのかがやき～みつめよう！表現しよう！～」	1,119
11月19・20日	歴史ウォーク	25
11月19日	桜井凧づくり	55
11月20日	土器作り体験	71
11月20日	子ども武者行列	9
合 計	(27年度：2,996人)	2,590

#### B 夏休み子ども考古学講座

月 日	講 座 名	人数	講 師・担 当
7月23日	古代の組みひもづくり	14	角浦節子氏
7月30日	古墳時代の鏡づくり	10	文化財係
8月12日	弥生時代の石包丁をつくろう	17	水野裕之氏
8月13日	縄文時代の石器をつくろう	23	水野裕之氏
合 計	(27年度：78人)	64	

#### C あおぞら歴史教室

月 日	講 座 名	人数	講 師・担 当
9月10日	名古屋と尾張の古墳をたずねて	18	川崎みどり氏
10月8日	岡田菊次郎と明治用水	20	天野暢保氏
11月5日	安城松平ゆかりの城跡を訪ねる	20	高山忠士氏
合 計	(27年度：62人)	58	

#### D 現地説明会

月 日	説 明 会 名	人数	講 師・担 当
8月9日	桜井城跡発掘調査地元説明会	35	文化財係
12月17日	姫小川古墳確認調査現地説明会	150	文化財係
3月11日	桜井城跡発掘調査地元説明会	35	文化財係
合 計	(27年度：103人)	220	

#### (イ) 出前授業等

開催日	団 体 名	人数	対 応 者
4月29日	春の歴史ウォーク	32	中村・植田・原田・齋藤
4月30日 ～5月5日	本證寺をガイドボラが案内	144	文化財係

5月28日	桜井地区文化財保存会	180	齋藤・石井
5月29日	古井町ふれあい広場	50	石原・中村・植田
5月27・31日	安城南部小学校土器づくり	110	石原
6月4日	新田小学校土器づくり	71	石原
6月18日	錦町小学校土器づくり	108	植田・石原
6月24日	ワイガヤサロンべつごう(別郷町公民館講座)	30	石原
6月28日	桜井中総合学習「桜井凧」	40	齋藤
7月2日 ～8月28日	あいち考古楽市展示(愛知県陶磁美術館:期間中来館者約5,000名)	—	植田
7月3日	三ツ川ふれあいまつり	695	天野・文化財係
7月5日	桜井中総合学習「二子古墳」	33	植田
7月5日	新田小土器焼き	71	石原
7月7日	安城南部小土器焼き	107	石原
7月12日	錦町小土器焼き	108	石原
9月9日	シルバーカレッジ17期「本證寺」	32	齋藤
9月22日	篠目を歩く	10	中村・原田他
10月2日	二子古墳解説	15	齋藤
10月6日	桜井高齢者教室	80	石井
10月7日	東部公民館後期講座	12	植田
10月14日	東部公民館後期講座	10	植田
10月15日	ボラ養成 弥生土器①	4	石原
10月16日	ボラ養成 桜井凧①	4	齋藤
10月16日	ボラ養成 史跡ガイド①	20	齋藤
11月5日	ボラ養成 弥生土器②	5	齋藤
11月6日	ボラ養成 桜井凧②	4	齋藤
11月6日	ボラ養成 史跡ガイド②	18	齋藤
11月13日	現職教員研修「本證寺」	21	齋藤
11月13日	二本木を歩く	10	中村・原田他
11月18日	城山双葉会	40	西島
11月19日	安城古戦場ウォーク	12	原田
11月19・20日	三河一向一揆屏風	1,000	文化振興課
11月19・20日	本證寺周辺歴史ガイド	60	文化財係
11月19・20日	聖徳太子絵伝模写解説	140	天野
11月20日	桜井の史跡縦断ウォーク	13	岩井
11月20日	ボラ養成 弥生土器③	5	齋藤

11月20日	ボラ養成 桜井凞③	4	齋藤
11月20日	ボラ養成 史跡ガイド③	4	齋藤
11月25日	東部小「郷土の日」	80	石原
11月26日	あいちの考古学	150	石原・原田
11月2日	シルバーカレッジ「安城の文化財」	60	齋藤
12月4日	ボラ養成 史跡ガイド④	3	齋藤
12月14日	ボラ養成 弥生土器④	3	齋藤
12月26日	ボラ養成 桜井凞④	4	齋藤
2月11日	山崎城と安城城争奪戦	12	齋藤
3月23日	三河地震の実態	23	齋藤
合計	(27年度 4,074人)	3,637	

(平成27年度：28講座 平成28年度：46講座)

(ウ) 土器づくり教室

開催日数229日、参加者数832人、見学者数626人

ボランティア参加延べ人数1,005人

<参考>27年度実績

開催日数227日、参加者数615人、見学者数586人

ボランティア参加延べ人数937人

(エ) 報道関係・出版物掲載

掲載誌・放送局名	内 容	掲載・放送
KATCH	東海の肖像「三河地震」	4月22日
ピッチFM	GWの本證寺ガイド	4月28日
中日	あんサポのみなさんが土器作りを体験	5月12日
安城ホームニュース	南部小学校土器づくり	5月27日
安城ホームニュース	土器づくり体験	6月2日
広報あんじょう	遺跡が伝える安城の歴史	6月15日
中日	本證寺のハス	7月9日
中日	桜井城発掘調査現地説明会	8月5日
ピッチFM	安祥文化のさとまつりボランティア募集	8月11日
ピッチFM	ボランティア養成講座	10月6日
中日	ボランティア養成講座	10月13日
CBCテレビ	文化財防火訓練	1月28日
中日	桜皮巻き小形壺形土器名称変更	2月7日
安城ホームニュース	文化財防火訓練	2月11日
中日	登録文化財「安城農林正門」	3月11日
読売	桜井城発掘調査現地説明会	3月11日
生涯学習情報誌あんでな	人面文壺形土器が国民の宝になりました!	夏号

生涯学習情報誌あんでな	講座エトセトラ夏休み子ども考古学講座	夏号
生涯学習情報誌あんでな	いくつもの時を超えて～鹿乗川物語～	秋号
生涯学習情報誌あんでな	笑う門には福来る～安城の三河万歳～	冬号
大石学監修『ヒストリカ』学研プラス	人面文壺形土器	
学研監修『よくわかる日本の城』	本證寺外観	
出野正ほか『倭人とはなにか』	人面文壺形土器	

(オ) 埋蔵文化財センター企画展

27年度市内遺跡発掘報告展

「発掘のあゆみ展 知りたい！人面文土器」（展示室 C：平成28年11月18日～27日） 1,311人

28年度利用者数 (参考) 27年度利用者数 7,626人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
287	1,509	1,628	813	570	641	309	1,085	359	444	360	430	8,435

⑤ 埋蔵文化財調査事業

(ア) 平成28年度発掘届一覧

今年度における発掘の届出等の件数は83件であった。その内容は発掘調査9件、試掘・確認調査25件、工事立会60件、慎重工事15件、その他2件であった。埋蔵文化財有無照会等は604件であった。

(イ) 主な調査概要

A 長先遺跡

企業研究施設等建設に伴う発掘調査。弥生時代中期後葉の方形周溝墓群を確認した。朝鮮川流域では初めてこの時期の遺構・遺物を確認し、鹿乗川流域遺跡群や周辺の諸遺跡との関連を考える上で、重要な成果を得た。

B 坂戸・三本木遺跡

企業倉庫等建設に伴う発掘調査。鹿乗川流域遺跡群の北端に位置する。弥生時代後期から終末期の集落を確認した。弥生時代中期の旧河川ないし氾濫原付近の遺物包含層からは、安城では初めてとなる銅鐸形土製品2点も出土した。

C 姫小川古墳

墳丘崩落防止工事に先立つ確認調査。これにより、姫小川古墳の詳細な形状が把握できた。また、くびれ部付近の調査区からは埴輪が出土した。これまで姫小川古墳に埴輪はないと考えられてきたが、新たな知見を得る結果となった。

(ウ) 報告書等刊行物

発掘調査報告書第 39 集『岩根城跡 安城古城跡』  
市内遺跡発掘調査 (27 年度) 報告展パンフレット  
「知りたい! 人面文土器」展リーフレット  
歴史の散歩道「三河安城駅周辺の開拓地めぐり」

(エ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品 23 点の保存処理を行った。

⑥ 史料整理活用事業

(ア) 事業内容

文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存のために、市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

総数：14,050 点

内訳：

館蔵資料 歴史資料 8,239 点、

新収蔵資料 歴史資料 3,573 点

借用資料 歴史資料 2,238 点

出張調査 11 件 (村高町、東端町杉浦家、大岡町長坂家など)

## (2) 平成29年度文化財保護関係事業計画について

文化財保存事業、文化財調査事業が文化財保護事業に編入され、史跡整備事業が新設された

### ① 文化財保護事業 13,595千円

#### (ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会 80千円

三河万歳保存会 140千円

桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体) 140千円

#### (イ) 文化財保存事業補助

神谷家住宅 母屋 436千円

顕如上人像(法行寺) 797千円

六字名号(法行寺) 388千円

信照寺のシイ 199千円

東端城址 367千円

三河万歳衣装更新 1,666千円

修理等緊急対応 147千円

#### (ウ) 郷土史出版奨励事業補助

今村の明治百年史 500千円

花のき(40周年記念号) 147千円

福釜町神明社五百年誌 500千円

(エ) 文化財悉皆調査 市内神社建造物調査(15件程度) 944千円

(オ) 建造物緊急調査 取り壊される建造物の記録保存(4件) 756千円

(カ) 史跡説明板リニューアル工事 2,000千円

全77基ある史跡等の説明看板を、毎年4基ずつ従来のモノクロ文字のみのものから、カラー図版等を入れ、ICT対応にリニューアルする。

(キ) 本證寺内堀環境整備事業委託料 324千円

平成23年度から実施している本證寺内堀のハス再生に向けた事業。28年度はハスの生育状況も良好で、ハスの写真コンテストも開催し認知度がアップした。今後も外来生物の駆除を継続し、本證寺の景観を復元する方向性を提案していただく(愛知学泉大学矢部隆教授に委託)。

(ク) 文化財保存管理等謝礼及び史跡清掃謝礼 784千円

保存管理謝礼と史跡清掃謝礼は、例年通り。

(ケ) 市内の史跡などをテーマにした見学会

春の歴史ウォーク「三河安城駅周辺の開拓地めぐり」として5月13日

(土)に開催予定予定だったが雨天中止。  
再開催8月15日(火)で調整中。

② 史跡整備事業(新設) 71,392千円

(ア) 本證寺境内整備事業土地購入費 65,500千円

本證寺境内整備事業のための用地買収。平成29年度は、野寺町野寺19番1、30番1、200番の2、793㎡。

(イ) 姫小川古墳土地購入のための土地測量 2,038千円

③ 文化財啓発事業 5,184千円(-3,152千円)

(ア) 主催事業

夏休み子ども考古学教室 夏休み期間中に4種類5講座実施を予定

安祥文化のさとまつりの実施 10月7日(土)・8日(日)

あおぞら歴史教室の実施(題名は未定)

日程:9月9日(土)、10月14日(土)、11月4日(土)

講師:天野暢保氏、川崎みどり氏、岩崎正樹氏

(イ) 出前授業等

依頼等に応じて実施。

(ウ) 土器づくりボランティアの活動支援

通常の活動・出前授業・催し物参加

(エ) 埋蔵文化財センター企画展

安祥文化のさとまつりにあわせて、企画展を実施。

(オ) アンフォーレウォークガイドマップ作成

図書情報館アンフォーレを起点とした徒歩での史跡めぐり。

(カ) 平成28年度市内遺跡発掘調査報告展

④ 埋蔵文化財調査事業 76,523千円(+14,644千円)

(ア) 発掘調査

開発に伴う緊急発掘調査

住宅建設等、各種開発に伴う試掘確認調査

増額分は、桜井駅周辺特定土地区画整理事業にともなうもの  
本證寺境内整備事業のための確認調査(学術)

将来の史跡整備のための確認調査を行う。

塚越古墳の範囲確認調査(学術)

土地寄贈の打診を受けて、古墳の範囲を確認する。

東端城址(東端城跡)の範囲確認調査(学術)

土塁崩落防止工事に先立ち、土塁の範囲を確認する。

- (イ) 発掘調査報告書の発刊
  - 「神ノ木遺跡」
  - 「平成26年度発市内遺跡調査報告」
  - 「高畑遺跡」

- (ウ) 出土木製品保存処理  
発掘調査により出土した木製品の保存処理を行う。

- (3) 今年度の安城市内所在の指定文化財管理調査について
- (4) 姫小川古墳崩落防止対策検討会議の設置について
- (5) その他

#### 4 報告事項

- (1) 東海道のマツ並木について
- (2) 西蓮寺のイチョウについて
- (3) 塚越古墳の範囲確認調査について
- (4) 東端城址の確認調査について
- (5) 本證寺フェスティバル（小和田哲男氏講演会）について